

平成26年度 学校経営計画

学校名	石川県立金沢伏見高等学校
校長	菱田 浩章

1 教育目標

誠実、聡明で品位があり、科学的な思考力や創造性ととも心の豊かさを身につけた、社会に貢献できる実践的な人間の育成をめざす。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 男女共学の普通高校で、明るく素直な生徒が多い。これまでの特色あるコース（自然科学、国際文化、人間福祉）の実績を発展させ、新しい時代の教育活動をめざしている。
- ② 創立50周年に向けて、生徒の学校生活がより充実したものとなるよう教育課程、体験学習、学校行事等の見直しを進めている。
- ③ 学校行事・生徒会活動・部活動・ボランティア活動等様々な教育活動を通して、生徒が互いに高めあおうとする気運が醸成されている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣を確立させ、充実した高校生活の実現を図る。
- ② 授業を基本としながら、課題を与え家庭学習を習慣づけることで、基礎学力の定着を図る。
- ③ 生徒会活動や部活動を通して主体性、協調性を育む。
- ④ 生徒一人ひとりの興味・関心・能力・適性、及びコースの特性に応じた指導を行い、進路実現を図る。
- ⑤ 朝読書や学校内外での体験活動を奨励し、幅広い教養と実践力の育成に努める。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 校長の教育理念の実現に向け、副校長、教頭、主幹教諭を中心に各校務分掌が有機的に機能し、組織的・機動的な学校運営を行う。
- ② プロ集団としての意識を共有し、十分な教材研究を行う一方、公開授業や授業評価を通して授業改善に努める。
- ③ 進路研究を進め、個に応じた指導法の研究・開発を行い、中堅進学校としての地歩を固める。
- ④ 学校の教育活動を保護者・地域・中学校等に積極的に広報し、地域から信頼される学校づくりに努める。

3 今年度の重点目標

学力向上、人間性の向上を通して進路希望の実現を図るために学年毎に目標を設定し、組織的に実践することをめざす。

- (1) 第一学年 自主的に、規律ある生活・学習ができる生徒を育成する。
 - ・10分前登校を含め時間を厳守し規範意識を高める。
 - ・学習規律を確立し、学習環境を整備する。
 - ・自ら考えて行動できる生徒を育てる。
- (2) 第二学年 自ら学び、考え、行動する生徒を育成する。
 - ・自ら挑戦し学んでいく。
 - ・自分の未来を考える。
 - ・自分から積極的に行動する。
- (3) 第三学年 確かな学力、大人のマナー、豊かな人間性を身につけた生徒を育成する。
 - ・高い目標を持ち学習時間を増やし学力を向上させる。
 - ・信頼される大人になるためにマナーを身につける。
 - ・集団生活の中でコミュニケーション能力を高め人間性を養う。